

第 69 回川崎市剣道連盟創立記念大会要項

日 時：令和 3 年 9 月 20 日（月・祝）

前半[小学生・一般]：9 時 00 分集合予定

後半[中学生・高校生]：13 時 00 分集合予定

場 所：とどろきアリーナ 川崎市中原区等々力 1-3

主 催：川崎市剣道連盟

後 援：川崎市・神奈川県剣道連盟・(公)川崎市スポーツ協会・読売新聞川崎支局

川崎市高等学校体育連盟・川崎市中学校体育連盟

1 試合種目等

・団体戦[各部門チーム数制限なし]

ア 小学生低学年(1年生～3年生) 3人制 性別を問わない

イ 小学生高学年(4年生～6年生) 3人制 性別を問わない(監督判断で低学年が入ってもよい)

ウ 中学生男子(1年生～3年生) 5人制 男女混合でもよい

エ 中学生女子(1年生～3年生) 5人制 女子のみ

オ 高校生男子(1年生～3年生) 5人制 男女混合でもよい

カ 高校生女子(1年生～3年生) 3人制 女子のみ

キ 一般(高校生以下は不可) 5人制 男女混合でもよい

ク 一般女子(高校生以下は不可) 3人制 女子のみ

*チーム編成は1チームにつき登録選手+監督1名とし補欠の登録はない。(監督は複数チームを兼任してもよい) 一般及び一般女子は、選手と監督を兼任してもよい。

*合同チームは認めるが、正規のチームが出場している場合は、他の団体と組んでの合同は認めない。

*複数チームが出場する場合、欠員チームは1チームのみ登録を認める。(単独チームの欠員も可)

*高校生女子と一般女子は、参加チーム数が少ない場合統合して実施することがある。

*登録選手に欠員が生じたときは、代理を認める。(代理の選手は参加資格のあるものとする)

また、代理の選手は欠員のポジションに入るものとする。

・試合時間等

1) 小学生 1分30秒 3本勝負

代表戦の代表は任意 1本勝負 勝敗がつかない場合1分30秒ずつ区切って行う。

2) 中学生・高校生 2分30秒 3本勝負

代表戦の代表は任意 1本勝負 勝敗がつかない場合2分30秒ずつ区切って行う。

3) 一般・一般女子 3分 3本勝負

代表戦の代表は任意 1本勝負 勝敗がつかない場合3分ずつ区切って行う。

*参加チーム数により、主催者側の判断で試合時間を変更することがある。

(その場合は開始式で審判長より指示する)

2 参加資格

・令和3年度川崎市剣道連盟に会員登録済であること。

・大会参加のために実態のない団体を登録することは禁止する。

・合同チームを編成する場合は、同一の区内でのみ編成することを認めるが、欠員でチームを組める場合は、合同チームを認めない。

3 申し込み方法

- ・所定の申し込み用紙に必要事項を記入し、参加料とともに各区剣道連盟事務局へ手続する。

4 参加費

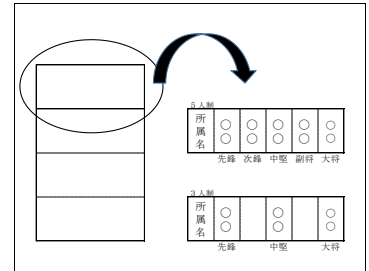
- ・中学生男女・高校生男子・一般は 1チーム 5,000円
- ・小学生低学年・高学年・高校生女子・一般女子は1チーム3,000円

5 申し込み締め切り

- ・8月17日(火)までに市剣道連盟事務局必着のこと[区剣道連盟⇒市剣道連盟]
- ・各団体においては、区剣道連盟設定の締切日までに申し込みを済ませること。

1) オーダー用紙について

- ① 右の図のように、模造紙を4分の1に切り、左から所属名・先鋒から順に縦書きで記入し、試合会場に提出すること。
- ② 5人制に3人で出場の場合は、先鋒・中堅・大将に、4人で出場の場合は、先鋒・中堅・副将・大将に配置すること。
- ③ 3人制に2人で出場の場合は、先鋒・大将に配置すること。
- ④ 当日欠員が生じ、欠員のまま出場する場合は、順番は変えずに②③と同様に配置しなおすこと。



2) 感染症対策について [全日本剣道連盟の感染拡大予防ガイドラインを参考]

- ① 試合は、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な審判方法で運営する。
- ② 会場への入場は、役員・選手・監督のみとし、観客については、後日「事前連絡」にて告知。
- ③ 発熱や体調不良者は入場させないよう各チームでご指示する。
- ④ 会場内ではマスクを着用し、試合時は面マスクを着用し、試合者の面には、マウスガードは必ず着けること。
- ⑤ 更衣場所では団体間の距離を取り、密にならないようにし、マスクを外しているときは声を出さないようにすること。
- ⑥ 試合順を待つために観覧席にいるときも、⑤と同様にすること。
- ⑦ 役員は全員入場時に体温の報告をし、会場内ではマスクやフェイスシールドを着用する、なお、審判時もマスクを着けて行う、審判旗は原則各自が持参する。
- ⑧ フロアへは、各試合場試合を行うチームを含めて8チームまで入れることとし、他のチームは観覧席で待機する。
(3試合前にフロアへ降りる)敗退したチームは速やかに更衣を済ませ退館する。
- ⑨ 後半の部に出場する中・高生は、更衣場所やロビー等で密にならないよう工夫して待機する。
観覧席の空き具合を見て観覧席への入場を指示する。
- ⑩ 目印は各団体に用意すること。
- ⑪ 参加チームは前・後半ともに、館内で食事をとることは禁止する。

3) 開始式及び表彰について

- ① 試合開始時には、第1試合で試合を行うチームは、所定の場所で面・籠手・竹刀を置き2～4試合目のチームは試合場後ろで整列すること。
- ② 開始式は、会長あいさつ・審判長注意・大会運営上の注意のみを行う。
- ③ 5試合目以降のチームは、観覧席で開始式に臨むこと。

4) その他

- ① 主催者は、医師または看護師を配置しているが、応急対応以外の責任は負わない。
- ② 大会参加中の事故等については、市剣道連盟では傷害保険に加入しています。
- ③ 伝達事項に変更がある場合は、各区剣道連盟をとおして連絡をする。